

令和7年度 1学年リテラシー講座（研究倫理・情報検索 編） 指導計画

1 スケジュールと講座の内容

	対象	日程	講座内容	リテラシー	育成する力
I-①	L P I B S	10/1	写真コンテストの写真から「気づき」を見つけ、図書館や文献検索により調べる学習を行う。	情報検索 研究倫理	表現力 対話力 科学的思考力
I-②		10/22	グループ内で話し合いながら発表の準備を行う。発表内容を共有し、「気づき」を深める。		

2 リテラシー講座I-①の内容

(2) I-① 写真コンテストの写真から「気づき」を見つけ、図書館や文献検索により調べる学習を行う。

日時	分	内 容				
		<input type="checkbox"/> 学年所属の先生方との打ち合わせ会 <input type="checkbox"/> グループを6班つくる（グループの人数は各学級で調整してよい） <input type="checkbox"/> 生徒はタブレットと筆記用具を準備。A5程度の白い紙を配布する。				
	37分	<input type="checkbox"/> 講座の目的と内容の説明（6分） <ul style="list-style-type: none"> ・研究における「気づき」の大切さ ・写真コンテストの写真6枚を各学級に配布し、「気づき」を紙に記入する（4分）。 ※各学級で同じ写真を使用し、最終的に学級間での「気づき」の編み込みにつなげる。 ・1人1分で発表する（1分×6＝6分） ・グループ内で協議し、グループの「気づき」を編み込む（5分） ・グループごとに「気づき」を発表する（2分×6班＝12分） 				
10/1 ⑤	8分	<input type="checkbox"/> 調べる学習の目的を説明する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">図書班 (6組)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の意味や背景を知ることが、研究の土台になる ・図書を使って情報を集め、考え、まとめることが、研究の深みを生む ・図書館は問いを深める場 ・本を読むことで、自分の疑問が広がったり、深い問いに変わったりする </td> </tr> <tr> <td>文献班 (6組 以外)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・文献を読むことで問いの質が変わる ・先に研究した人の考えを知ること、自分の研究がどの位置かが見える ・文献調査は、ただ調べるだけでなく、どう考えるかの力も育つ </td> </tr> </tbody> </table>	図書班 (6組)	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の意味や背景を知ることが、研究の土台になる ・図書を使って情報を集め、考え、まとめることが、研究の深みを生む ・図書館は問いを深める場 ・本を読むことで、自分の疑問が広がったり、深い問いに変わったりする 	文献班 (6組 以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文献を読むことで問いの質が変わる ・先に研究した人の考えを知ること、自分の研究がどの位置かが見える ・文献調査は、ただ調べるだけでなく、どう考えるかの力も育つ
図書班 (6組)	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の意味や背景を知ることが、研究の土台になる ・図書を使って情報を集め、考え、まとめることが、研究の深みを生む ・図書館は問いを深める場 ・本を読むことで、自分の疑問が広がったり、深い問いに変わったりする 					
文献班 (6組 以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・文献を読むことで問いの質が変わる ・先に研究した人の考えを知ること、自分の研究がどの位置かが見える ・文献調査は、ただ調べるだけでなく、どう考えるかの力も育つ 					
		携わる				
休憩	10分	<input type="checkbox"/> 図書班は図書館へ移動				
	5分	<input type="checkbox"/> 調べ方の具体的な方法を説明（5分）				
10/1 ⑥	35分	<input type="checkbox"/> 各グループで調べる学習を進める。				
	5分	<input type="checkbox"/> 次時に向けた課題の提示 <ul style="list-style-type: none"> ・10月22日に発表会を行うので、グループで調べる学習を継続して進めておく。 				

(2) I-② グループ内で話し合いながら発表の準備を行う。発表内容を共有し、「気づき」を深める。

日時	分	内容
事前準備		<input type="checkbox"/> 学年所属の先生方との打ち合わせ会 <input type="checkbox"/> 5校時は各学級で、発表の準備を行う。 <input type="checkbox"/> 6校時は体育館で、写真ごとに集まり、発表会を行う。
10/22 ⑤	5分	<input type="checkbox"/> 5, 6校時の活動内容を説明する。 ・5校時は各グループで調べた内容をまとめ、発表の準備をする。 ・6校時は体育館に集合し、写真ごとに集まって発表する。
	40分	<input type="checkbox"/> 発表に向けた準備 ※机間巡視により、適宜助言を行う。
休憩	10分	<input type="checkbox"/> 体育館へ全員移動、写真ごとに集合
10/22 ⑥	3分	<input type="checkbox"/> 発表の目的を説明 ・各グループで考えた「気づき」を編み込むことにより、「気づき」をさらに深める。 ・対話の大切さにも気づいて欲しい。
	35分	<input type="checkbox"/> 各グループで発表する。 ・各グループ持ち時間は6分（発表時間は3分、質疑応答2分、コメント1分） ・すべてのグループが終了したら、担当の職員が全体総括を行う（5分） ※コメントや全体総括はなるべくプラスの内容になるようにする。
	7分	<input type="checkbox"/> 今回のリテラシー講座のまとめ ・対象物をしっかり見つめ、考えることで「気づき」が生まれる。 ・図書館を活用したり、文献を調べたりすることで「気づき」が深まる。 ・対話も「気づき」の広がりを生み出す。 ・他の人からの「気づき」に対するコメントは、新たな展開の発見につながる。

3 講座で使用予定の写真

